

進路だより らしんばん

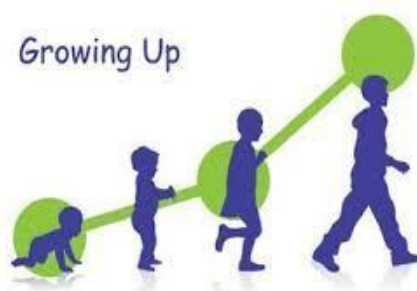


令和4年4月11日発行 第1号

【進路=人生の選択】

三年生の皆さん、進級してから数日。最高学年としての、あるいは中学校生活最後の学年としての意識はもう持っているでしょうか？この一年は義務教育最後の年にあたり、一人ひとりにとって自分の進路を決めていく、本当に大切な年になります。若干15歳にして最初の〈人生選択〉をする節目の年とも言えます。そこで、これから約1年をかけて「これからの自分の進む道を模索し、選択し、自らの力で切り開いていく」ことをするので

す。
ただし、ここでの選択が一生のすべてを決定するものではありません。まだまだ皆さんには、自分の将来を自分だけの力で決定できるだけの経験も判断も備わっていないからです。しかし、この15歳という今の段階で、自分の将来像を描いていくことは大切です。これから1年間（実際にはもっと短いですが）、この進路だよりや学級担任の先生、または家族との相談を通してしっかりと考えていってください。



【進路だより 「らしんばん」 の活用の仕方】

今年度の進路だよりは「らしんばん」としました。この進路だよりが皆さんの羅針盤、道標になるように。また、皆さんの進路開拓が、後輩達の良いお手本となってほしいという思いから名付けました。先生から受けた説明を家族に伝えるのはあなたです。必ずその日のうちに渡し、あなたと家族の知っていることが同じ状態であるようにしてください。疑問点はすぐに先生に質問しましょう。「自分の進路は自分で調べる」という原則をしっかりと胸に刻みましょう。

【今日からこれだけは必ず守ろう！】

○毎日学習する習慣をつけること。

1学期のうちから学習習慣を手にした人は、受検を制します。

○提出物は期日までにすること。

学校に出すもの、保護者へ配るもの、両方とも責任をもって取り組みましょう。

